

採択理由

プログラム名：地域再生人材創出拠点の形成
課題名：信州・諏訪圏精密工業の活性化人材の養成
代表者名：小宮山 淳
所属機関名：信州大学

コメント

本提案は、博士課程の専門職コースを新設し、先端精密加工・デバイス技術に関する地域ニーズの高い高度技術者を養成しようとする実効性が期待される取組みであり、岡谷市の地域再生構想にも位置づけられており、当該地域の産業活性化に貢献できると評価される。技術支援とビジネス支援の機能充実は特色ある試みであり、地域製造業の活性化が期待される。複数学部の多様な教員の参加が見込まれており、MOTも加味された多角的な教育が可能となっている点は評価される。実施に際しては、養成ユニットの強化として博士号取得にこだわらない養成についても検討することが望まれる。博士課程の養成人数に比べて経費が多いと思われ、学内の設備の活用や人件費を含めた経費の効率化が望まれる。

【採択条件】

博士課程の養成目標人数（5年目：4名）が少な過ぎるので、1.5倍以上の目標人数とすること。